

2019  
7.5  
発行



専務取締役

# 高田 将太

2 018年に専務に就任した高田将太さんは、社長である父のもとで、グループ会社を束ねる存在として日々の業務にあたっています。高田専務のこれまでの歩みと、タカダグループへの思いをうかがいました。

——タカダグループに入社される前のお話からお聞かせいただけますか。

大学卒業後、山留工事を手がけているヒロセ株式会社に入社しました。グループ会社のユウテックと同業です。ユウテックと同じ仕事をしているという点と、父の勧めもあって入社を希望しました。勧められたと言つても、父からは具体的な言葉は特になく、「どうやっ」という程度でした。

いずれはユウテックへ入るために、と思つてヒロセに入社したわけではないです。その当時は、そういうことは全く考えていませんでした。

——ヒロセではどのようなお仕事をされていたのですか。

ずっと現場に出っていました。夏は真っ

や新しい機械も購入しましたので、あとは良い人材を増やして、右肩上がりに成長していきたいです。

前職での経験から、現場で働く人を大切に思う高田専務。今後は組織づくりにも力を入れ、タカダグループをより大きく育てていくことによつて

です。それは人事担当として採用面接をする際にも意識して、組織づくりには人を増やしていくことが必要だと感じています。人を増やすことで教育の体制を整えて、現場で働く人と教育する人とで、役割分担できるようにしたいです。まだ動き始めたばかりで、具体的な取り組みはこれからですが、目標としては、前年の売り上げを上回るようにしたい。そういう思いで常に業務に取り組んでいます。大きいクレイ

する面接も担当しています。業務はかなり幅広く担当しています。毎日、常に忙しく過ごしていますが、大変だと感じることは特にありません。目の前の仕事を確実に行う、ただそれだけを頭に置いてやっています。

——専務という責任ある立場として、どのような思いを持って働かれているのでしょうか。

普段の業務の中では、目の前の仕事であるとか、課題を二つひとつしっかりとやっていくのが大事だと考えています。そうすることで会社も良くなっていくと思うのです。会社の将来のことを思うと、専務として自分の顔を広める活動は必要だと感じます。同業者の会合などが開かれる際には、積極的に出席するよう心掛けています。

——これからの会社の発展に向けて、取り組んでいることはありますか。

今後の課題として考えているのは、会社を組織として十分機能させることができるよう、足元を固めたいということ



黒になつて作業していました。顔のつくりも濃いので、日本人に見られないこともあつたくらいです。現場が好きで、そこで働く人や作業について少しはわかっているつもりなので、その頃の経験は今の仕事にも活かされているのではないかなと思います。現在は現場の作業に従事することはありませんが、常に現場を意識して業務を行っています。

——では、タカダグループに参画された経緯をお話しいただけますか。

前職で色々な経験を積むうちに、「30歳になったら、一つの節目としてタカダグループに移つてもいいのかな」という思いを抱くようになり、2017年4月10日に入社しました。

——専務として、どのような業務にあたられているのでしょうか。

入社した時から仕事の内容は変わっていませんが、ユウテックの営業や見積もりの作成、高田クレイの営業の営業などを行っています。あとは請求書の作成や、社内の決済業務、そのほか採用に関

### 企業情報：

- ◆設立年：1987年
- ◆年商：130億円  
(グループ連結)

# 会社紹介 勇希運送

宮城様のご協力のもと、勇希運送って何をしているの?という疑問から裏話まで、幅広くお聞きしました!

## 大変だと感じること

**荷物**に傷をつけないように気をつけています。

また、重機を積んで「この時間までに来てください」と依頼されるので、時間にも気をつけています。

私たちが運転するトラックは普通より大きく、周りに威圧感をあたえてしまいますので、他のドライバーが不安を感じないような運転を心がけています。

ずっと運転していると慣れが生じますが、気を緩めず、前後左右の確認作業を怠らないようにしています。

## 一番印象に残っていること

「また運転して来てくださいね」や、「一言「ありがとう」と言ってもらえるのはやはり嬉しいです。何回も行ったところで覚えてもらって声をかけてもらったり、「次はどこに行くのか」という話をしたりと、お客様とコミュニケーションをとれたときは嬉しいと感じます。

## 楽しいと感じること

**色**々な場所を走るので、見たことがない風景や建物を見ることができます。「こんな道があったのか」という発見もあります。最近トラックを走らせた場所にはきれいな山や川があり、景色を楽しむことができました。時間があつたら川沿いを走りながら行くこともあります。



## 業務のやりがい

**大**きくて重いものを運んでいるということにやりがいを感じます。また、時間に追われながらも時間通りに目的地に着けたとき、その中で安全に輸送できたときにやりがいを感じます。安全運転に対しては特に力を入れていて、交差点や狭い道に入るときなどは非常に神経を使います。

こんな方たちが  
こんな思いで  
働いています!

注目スタッフ

配車担当  
佐々木 清信さん



**日**々のトラックドライバーの運行スケジュールを管理しているので、偏りが出ないよう、平等なスケジュール管理を心がけています。過密スケジュールになると、その分仕事があるので嬉しい悲鳴というのですが、その分ドライバーさんに負担がかかるので、より一層気を使ってスケジュールを組むようにしています。

## 今後の目標

宮城 知広さんが  
紹介します!



## 業務内容

**私**たちは重量物の運搬をしています。具体的にはグループ会社である高田クレーン興業で作られるクローラクレーンという重機を運んでいます。長距離移動をすることは少ないのですが、何回か関東の方にも行くことができました。

## 最近のトピックス

**新**しい運送用のトラックが入ってきました!



**今**まで通り安全第一に運行したいと考えています。事故を起こしてしまうと会社にも迷惑がかかりますし、安全輸送を徹底することが会社の発展に繋がると考えています。

# 高田 クレーン興業 東京支店 紹介

高田クレーン興業東京支店の雰囲気や、仕事内容に迫ってみました!

## 支店内の様子



東京支店 配車担当  
近藤 義一さんが  
紹介します!



## 支店について

**東**京支店には合計32名の従業員が勤めています。そのうち3名が事務員で、29名がクレーンオペレーターの方です。私は事務員で、配車担当という役職に就いています。事務所は、私に加え営業担当の芹澤さん、そして支店長の野末さんの3名で構成されています。支店の雰囲気は、特に何か問題があるわけでもなく働きやすい職場だと思います。事務所内も社員が3名しかいないので、お互い仲が良いですし、いつも明るい雰囲気です。コミュニケーションも活発で、3名で飲みに行くなんてこともたまにあります。

注目スタッフ

事務所のメンバーを紹介します!

近藤 義一さん

**私**は2016年の7月に入社し、ずっと配車を担当しています。具体的にはお客様からクレーン車の注文を受けたあと、支店内のクレーン車を現場に割り振るといった仕事をしています。

## 業務のやりがい

**や**りがいを感じるのは、やっぱり自分の仕事がお客様に褒められたときですね。自分が割り当てたオペレーターが褒められたときや、「次回からも、このオペレーターでよろしくね」とお客様からご連絡いただいたときに、良かったと感じます。これまでは仕事が忙しく、事務員同士であまりプライベートなつき合いをしてきませんでした。これからもっとお話ししていきたいですね。

東京支店長  
野末 淳也さん



**支**店長の野末淳也さんは、支店長という立場だけあって頼れる存在です。仕事に対してストイックで、みんなをまとめて、先頭に立って物事をやり遂げていく力を持った方です。経歴はかなり長く、この支店が設置されたときから勤めているそうです。

芹澤 敏美さん



**営**業担当の芹澤敏美さんは、実際に現場へ赴きクレーンの搬入出の打ち合わせをするなど、お客様と直接的なやり取りを行っています。かなり仕事熱心で、性格は明るい方だと思います。2019年の1月に入社したばかりですが、こちらに移る前からずっと同じ業種で働いてきたということもあり、仕事に関してはかなりベテランです。

# HISTORY OF TAKADA

## タカダグループのあゆみ

現在も急成長を遂げているタカダグループ。その変遷を辿ります。

### 会社の沿革

昭和 62年 2月

高田クレーン興業創業

平成 7年 9月

高田クレーン興業会社設立

平成 9年 2月

高田クレーン興業より工事部としてユウテック創業

平成 9年 7月

(有) 高田クレーン興業設立 資本金500万円

平成 11年 4月

(有) 高田クレーン興業から独立し、  
(有) ユウテック設立 資本金500万円

平成 11年 7月

(株) 高田クレーン興業に組織変更  
資本金500万円から1000万円に増資

平成 12年 4月

(株) 高田クレーン興業  
資本金1000万円から2000万円に増資

平成 13年 4月

(株) ユウテックに組織変更  
資本金500万円から2000万円に増資

平成 14年 2月

(株) 高田クレーン興業  
資本金2000万円から4500万円に増資

平成 15年 10月

(株) ユウテック  
資本金2000万円から4000万円に増資

平成 17年 6月

(株) 高田クレーン興業  
資本金4500万円から9000万円に増資

平成 19年 4月

(株) 高田クレーン興業 ISO9001認証取得  
(株) ユウテック ISO9001認証取得

平成 22年 4月

(株) 高田クレーン興業 ISO9001認証更新  
(株) ユウテック ISO9001認証更新

平成 23年 8月

事業本部を、尼崎市潮江4丁目に移転

平成 25年 4月

(株) ユウテックを(株) タカダホールディングスに  
社名変更

工事部門を独立させ、新(株) ユウテック設立、  
資本金を9000万円に増資

平成 26年 3月

(株) タカダホールディングス  
資本金9500万円に増資

平成 26年 5月

(株) 高田クレーン興業 東京支店設立  
(株) 勇希運送設立

平成 27年 11月

宅地建物取引業者免許取得  
大阪府知事(1)第58641号  
大阪府宅地建物取引業協会北支部所属

平成 28年 12月

(株) Rino Hotel マネジメント設立

平成 30年 5月

事業本部を、大阪市西淀川区竹島5丁目に移転

# TOPICS

タカダグループの  
情報発信の場です。  
お知らせや最近あった出来事を  
掲載します！

## 6月16日(日)に全社安全大会が開催されました！

- 9:00~9:05 始めに
- 9:05~9:07 開会の辞 / 執行役員 横路 広美
- 9:07~9:12 開会の挨拶 / 代表取締役 高田 実
- 9:15~9:20 来賓祝辞 / 住友重機械建機クレーン株式会社  
関西支店長 近藤 正一 様
- 9:20~9:25 来賓祝辞 / 株式会社タダノ  
関西支店長 大石 竜一 様
- 9:25~10:00 表彰式
- 10:00~10:10 休憩 準備
- 10:15~11:00 安全講話 / 株式会社長谷工コーポレーション  
安全管理部部长 山本 龍浩 様
- 11:03~11:23 安全講話 / 住友重機械建機クレーン株式会社  
関西サービス工場 工場長 松尾 学 様
- 11:23~11:40 令和元年度 タカダグループ  
クレーン副部長 阪上 晃  
安全衛生管理計画の説明
- 11:40~11:45 安全宣言及びスローガン唱和 / 社員代表 末松 聖・木村 竜次  
取締役専務執行役員 高田 将太
- 11:45~ 閉会の辞
- 11:45~12:00 新ブルドン検査

皆さま、今年も安全  
第一で過ごしましょ  
う！

## 安全大会の後には懇親会も開催されました！

